

# 『～世界が一つになって平和に暮らす～』

## 第17回 愛天愛人愛国セミナー

船橋教会 講師：浅川勇男先生 2012年12月21日

○新規向けセミナー

12/21(金)、船橋勤労市民センターにて浅川先生をお迎えし、全体151名、VIP28名が愛天愛人愛国セミナーを開催しました。

聖歌隊の美しい歌声“アメイジンググレイス”が会場に満たされた後、船橋心の書写会・李観東会長から挨拶として、愛天愛人愛国の精神を心の書写を通して、私たちの生活に植え付けていながら、幸せを引き寄せることができるように、浅川先生の講演を通し、皆様がより深く理解される良い機会となるようにと真心を込めて話されました。

講話の内容は「世界が一つになって平和に暮らす」というテーマでした。

幸せになるとはどういうことでしょうか、文先生はそれをしっかりつかんだ方です。私の家族のことだけを祈っても幸せにはなれません。世界の全人類と絆で結ばれているのです。飢餓で死んでいくアフリカの子がいたら、どこか悲しくなります。自分の家族が幸せでも何か悲しくなるのです。

世界に不幸な人がいても自分とは何の関係もないというのは貧しい心です。自分さえよければいいという夫婦は、お互いの心が分かりません。人間関係、家族関係がそのまま人類との関係になるということです。世界に、人類に心が行く人は情の広い人です。「世界が一つになって平和に暮らす」、人類は絆で結ばれているのです。毎日の生活の中でそのような情感で過ごすことができれば、その情が伝わるのです。

私たちは放っておくと自己中心的になりがちですね。溢れるような愛を持った人と毎日おつきあひする、それが自叙伝心の書写なのです。世界を愛する魂を自分の心に書き写す、それを真心込めてやる時、魂との出会いがあり、不思議と変わっていくことができます。

<幸せを引き寄せる心の書写>

- 1・人類は絆で結ばれている
- 2・毎日の生活で世界に、人類に心を寄せる
- 3・真心を込めて書写をやる時、魂との出会いがある



李観東会長



浅川勇男先生



## <参加者の感想と証し>

### ◎近所から参加した方の証し

自叙伝心の書写を行っていると感じが落ち着くので、「あなたもやってみない？」と近所の友人を愛天愛人愛国セミナーに誘いました。

浅川先生から書写の伝授を受けた友人も“これなら出来るわ”と喜んで受け、その後も自叙伝心の書写を続けているそうです。私自身も浅川先生のお祈りがとても心に響き“もう一度前向きに頑張るって行こう”という心情になり涙が止まりませんでした。“このような内容なら次回も参加したい”と友人も喜んでいました。



### ◎亡くなった母の遺言を胸に参加した方の証し

10月から家庭書写会を通して自叙伝心の書写“私は正しく生きているか”を始めました。

母の信仰を理解できずにいましたが、母の残した信仰を受け継いでほしいという遺言書の願いを受け止めることができました。

第17回の愛天愛人愛国セミナーでは、世界の人類を思いながら節約する事で人生が変わるといふ、水に対する内容に感動しました。

初めて セミナーに参加し、 また教会に来て、皆さんの暖かいもてなしに感動しました。

